

【東京都】東京きらぼしフィナンシャルグループ～お客さまのサステナビリティをめぐる課題解決をグループ総合力で支援～

概要

- 【経営理念】首都圏における中小企業と個人のお客さまのための金融グループとして、総合金融サービスを通じて、地域社会の発展に貢献します。
- 「きらぼしSDGs・脱炭素支援パッケージ」、「きらぼし脱炭素応援ローン」などにより、脱炭素化社会の構築を推進。

URL : <https://www.tokyo-kiraboshifg.co.jp>

企業情報	
企業名	株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ
代表者	代表取締役社長 渡邊 壽信
設立年	2014年10月
従業員数	2,753名（グループ連結） 2022/3末時点
本社所在地	東京都港区南青山3-10-43
担当部署	事業戦略部 サステナビリティ推進室
電話番号	03-6447-5891



SDGs達成支援に関する取組

【経緯・背景等】

- 2019年5月に「東京きらぼしフィナンシャルグループSDGs宣言」を策定。また、近年の異常気象や大規模な自然災害による被害の甚大化など、気候変動を含むカーボンニュートラルへの対応が喫緊の取組課題との認識の下、2021年2月に「TCFD」賛同、2021年12月に「サステナビリティ方針」・「環境方針」、2022年1月に「環境・社会に配慮した投融資方針」をそれぞれ策定し、事業者のSDGs・カーボンニュートラル経営支援を促進。

【具体的な金融商品・サービス】

- 取引先からカーボンニュートラルに関する支援要請を受け、カーボンニュートラルを進めるにあたって「何から取組めば良いのか分からない」といった中小企業の悩みに着目。まずは脱炭素の必要性を解説した「脱炭素FIRST BOOK」を作成し、その後お客さまのニーズとソリューションをSTEPごとに一覧化した「きらぼしSDGs・脱炭素支援パッケージ」を提供開始。
- きらぼしコンサルティングは、取引先のSDGsへの取組における優先課題を「見える化」する「きらぼしSDGs評価プログラム」を提供。客観的な分析結果をもとに自社の強み・弱みを把握し、SDGsへの取組推進・強化に繋がります。希望に応じて「SDGs宣言書」策定・HP掲載による対外PRも支援。
- 幅広い業種の事業者が取組みやすい資金調達手段として、東京都および（公財）東京都環境公社と連携し、「地球温暖化対策報告書制度」を活用し、中小事業者等を対象とした環境融資商品である「きらぼし脱炭素応援ローン」を開発。

【取り組むにあたって苦労した点・解決方法】

- 自社のノウハウ・リソースだけではお客さまのニーズ全てに応えることは難しいため、行政や外部機関と連携しながら支援メニューを取り揃えた。

【取り組んだ成果・効果】

- カーボンニュートラルを切口とした取引先やステークホルダーとの対話により、新たなニーズをヒアリングすることができ、結果としてビジネスマッチングやコンサルティング、投融資などのソリューション提案の機会が増えた。

【貴行にとってのSDGsと、その展望】

- SDGs・カーボンニュートラルへの取組は、お客さまの事業継続・地域社会の発展に向けた重要課題という位置付け。個々のニーズに合わせた意識変革、実務対応、資金需要対応等までの包括的な支援実施を行い、当社グループのビジネスチャンスとするべく、今後も各種支援メニューを拡充予定。



脱炭素FIRST BOOK



SDGs・脱炭素支援パッケージ



きらぼしSDGs評価プログラム

【SDGs・ESG金融の推進にあたり参考としている情報ソース】

- グリーンファイナンスポータル（環境省）、地方創生SDGs官民連携プラットフォーム（内閣府）、SDGs経営推進事業ポータル（東京都中小企業振興公社）など